


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

平成27年 6月 1日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第5号	質問議員	6番	石田照子 
件名	1. 老朽化した消防団車庫詰所の更新計画を 2. イベント成功のカギはムード作りから			
要 旨				
<p>1. 噴火警戒レベルを2に引き上げた箱根大涌谷は、近年頻繁に起こる自然の異常を身近に感じさせるもので、私たちの不安を大きく掻き立てています。</p> <p>箱根大涌谷、浅間山、御嶽山は同じプレート上に位置し、その延線上には富士山もあり、当町にとっては予断の許せない状況に置かれていると考えるべきです。そこで、以下2点を伺います。</p> <p>(1) 災害時に最前線での活躍が期待される消防団ですが、車庫詰所の老朽化が目立ちます。早急に古い車庫詰所の耐震補強など更新計画をたてるべきでは。</p> <p>(2) 噴火に対する意識が向上している今、防災訓練時に火山噴火に対する訓練を加え、防災グッズ準備の啓発と防災訓練参加率向上を狙い、参加者に防塵用マスクとゴーグルの配布をしたらどうか。</p> <p>2. 5月27日、町民参加型スポーツイベント「チャレンジデー」が開催されました。関係部署の努力のおかげで、天候にも恵まれ、多種多様なイベントが用意され多くの町民の方に楽しんで頂けました。これを機に健康意識の向上に今後も続ける意義は十分あると感じました。</p> <p>しかし、あらゆる媒体を活用して、広報したにもかかわらず多くの方に情報が行き渡らず当日を迎えてしまった事は、関係者が一生懸命準備しただけに、とても残念に感じました。今回は、予算の関係上Tシャツは課長までの配付でしたが、Tシャツは歩く広告として、当日までのムードを盛り上げる有効なアイテムであり、もっと上手に利用していれば、チャレンジデーの浸透と意識の向上につながったのではないのでしょうか。</p> <p>また、今年のさくら祭りは一般参加の出店や、桜並木沿いの小さな休憩所、町職員のバンドなどが賑わいに華を添え、いつもと違った楽しいムードを作っていました。</p> <p>そこで、イベントの盛り上げ方について以下4点伺います。</p>				

- (1) 次回はTシャツを広告代わりに着用し、町民へのPRに努めるべきでは。
- (2) 目標参加率は最初から勝つ気で設定しなければ、士気も高まらないのでは。
- (3) 出店が多いほど祭りは盛り上がり、人出も多くなる。一般の方がスムーズに出店出来るよう配慮したらどうか。
- (4) 町職員も祭りに積極的に参加し、イベントの盛り上げ役になるべきでは。

以上